



産業保健研修会のご案内

(令和7年10月・11月)



研修会の申し込み、詳細はHPをご覧ください。

福島産業保健総合支援センター

検索

<https://www.fukushimas.johas.go.jp/>



No.	開催日	時間	研修名	研修内容	講師	開催場所
1	10/03 (金)	14:00～16:30	令和7年度 治療と仕事の両立支援セミナー 特別講演「就労世代に多い脂肪肝疾患の最新の知見と治療と仕事の両立支援」	福島県内における治療と仕事の両立支援について、シンポジウム形式で開催します。 ※福島県地域両立支援推進チームとの共催	福島県立医科大学 附属病院病院長 大平弘正 先生 福島労災病院副院長 江尻豊 先生	メグレスホール
2	10/09 (木)	13:30～15:00	生活習慣病のリスクとその後の生活について	高血圧や糖尿病などを背景とした脳心血管疾患の発症メカニズムや治療法、その後の生活にどのような影響があるのか理学療法士の視点から解説します。	産業保健相談員 鈴木翔	Web
3	10/10 (金)	13:30～15:30	企業のためのがん治療・両立支援講座 3回シリーズ 第1回 第1部 治療と仕事の両立支援 ～背景と職場における必要な準備～ 第2部 乳がんを学ぼう ～まさか私が、乳がん～	治療と仕事の両立支援の必要な背景と 事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドラインにおける職場の準備事項について 乳がんは女性の9人に1人が罹患し、働き盛りの世代をおそいます。しかし乳がんは早期発見で治癒が期待できるがんです。乳がんになっても輝いて働ける優しい社会を企業の皆様と一緒に目指していきたいです。	産業医科大学 医学部 両立支援科学 准教授 永田昌子 先生 総合南東北病院 外科 乳腺専門医 遺伝性腫瘍専門医 阿左見亜矢佳 先生	●ハイブリッド研修 ふくしま医療機器 開発支援センター ※ZoomによりWeb同時配信も行います。
4	10/14 (火)	13:30～15:30	化学物質からのばく露防止対策における保護具選定の基本的な考え方	保護具は、防じんマスク、防毒マスク、化学防護手袋、保護衣、保護メガネや電動ファン付き呼吸用保護具等があります。事業場で取り扱う化学物質の種類や作業状況により適切に選択することや保守管理について学びます。	産業保健相談員 中村寿雄	Web
5	10/21 (火)	13:30～15:30	ストレス対策とヒューマンエラーの防止	事故災害の防止対策として日常の職場行動と生活をとらえ直します。	産業保健相談員 五十嵐敦	ビッグパレット ふくしま
6	10/28 (火)	13:30～15:30	労働衛生管理と関係法令	労働衛生管理に必要な関係法令について学びます。	産業保健相談員 平子光基	Web
7	10/31 (金)	13:30～15:30	産業保健看護職向けメンタルヘルス研修	グループワークで事例検討を中心とした集合研修を行います。	産業保健相談員 佐藤美恵	ウィル福島
8	11/06 (木)	13:30～15:00	労働災害としての腰痛の現状と予防対策	労働災害としての腰痛の現状を業種別に把握して、理学療法士の視点から考える様々な予防対策をお伝えします。	産業保健相談員 小俣純一	Web
9	11/07 (金)	13:30～15:30	産業保健スタッフによる労働衛生管理の効果的な進め方	産業保健活動における各産業保健スタッフの役割等について学びます。	産業保健相談員 平子光基	Web
10	11/10 (月)	13:30～15:30	「女性の健康管理等に関する最近の動き」 「知っておきたい！働く女性の健康課題」	母性健康管理措置、働く女性の心とからだの応援サイト、不妊治療と仕事の両立支援、最近の法改正のポイント 女性特有の健康課題に関する医学的知見と働く女性の健康管理支援(管理)について	福島労働局 雇用環境・均等室指導係 厚生労働事務官 矢吹知香子 福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター 特任教授 小川真里子 先生	Web
11	11/12 (水)	13:30～15:00	メタボリックシンドローム項目改善・予防を目的とした運動方法の選択と実践	メタボリックシンドロームの項目でも運動の方法によって改善される項目が変わっていきます。そのメカニズムや運動方法の選択の方法、運動の実践を行います。	産業保健相談員 鈴木翔	Web
12	11/18 (火)	13:30～15:30	解決のカギ:ブリーフコーチングの活用	職場の問題解決を目指す具体的支援の工夫とそのスキルを事例中心に検討しましょう。	産業保健相談員 五十嵐敦	Web
13	11/21 (金)	13:30～16:30	おとなの発達障がいセミナー 第1部 メンタルヘルスと発達障害特性の理解について 第2部 発達特性を有する労働者の職場での事例性に応じた対応と専門家との連携について	発達障がいの特性の理解を深めていただき、その特性による職場での問題点を「事例性」としてとらえ、本人が働くうえで感じる「困りごと」を含めた、職場の「困りごと」に焦点を当てたマネジメントをご紹介します。	大阪産業保健 総合支援センター 産業保健相談員 大阪公立大学大学院 医学研究科 神経精神医学准教授 出口裕彦 先生 福岡産業保健 総合支援センター 産業保健相談員 産業医科大学 医学部 両立支援室室長 永田昌子 先生	Web
14	11/28 (金)	13:30～15:30	管理職向けメンタルヘルス研修	メンタルヘルスケアにおける管理職の果たすべき役割と具体的な対応策について事例をあげて解説します。	産業保健相談員 佐藤美恵	Web
15	11/29 (土)	13:30～17:30	令和7年度石綿関連疾患診断技術研修 「石綿による疾病の認定基準について」 13:30-15:30 「石綿関連疾患の胸部画像の読影実習」 15:30-17:30	「石綿による疾病の認定基準について」(令和5年3月1日付け基発第0301第1号)に関する説明、職場における石綿ばく露の形態と具体例のほかア)石綿に関する一般知識、職域におけるばく露についてイ)労災補償制度についてウ)石綿関連疾患の病態、診断及び臨床について 説明します。 講義形式による画像診断のポイント解説(30分程度)の後、実際の症例画像を用いた読影診断実習を行います。	アスベスト疾患研修・ 研修センター 所長代理 宮本洋輔 先生 旭労災病院 顧問・名誉院長 宇佐美郁治 先生	ふくしま医療機器 開発支援センター